夕刊 磐城時報
廿八日
編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

猫イラズを噛んで 平署に飛込む
五十歳前後の男が・・・ 裏面に重大犯罪か

二十七日午後五時半頃平署窓口へ五十歳位の男が悪い事をして來た自責にたへず猫イラズをのんで來たと訴へるやその場にバッタリ倒れたので直ちに磐城共濟病院にかつぎ込み手當中でもるが重態である、

右は茨城縣多賀郡助川町中小路無職江尻芳太郎（五二）で懷中に同郡泉村萱手礦泉鶴屋旅舘に宛て長々と御世話になりました、小生事情有之自決致します、支拂は東京市澁谷區笹塚九六四江尻光平が實弟ですから御請求下さいと書面を送つてあつたので調査した處同人は同日午後前記萱手礦泉を飛び出し來平松ヶ岡公園で服毒したが死にきれず苦しまぎれに自首したものらしく去月二十九日以來去る二十三日まで滯在宿泊料四十三圓を支拂はずに行衛を晦ましたもので礦泉主は捜索方を願ひ出でたものであつた、何か事情があるらしく同人の回復を待つて取調べる筈である。

自殺の原因は 愛妻に逃られて
平署窓口の自殺男

（別項）猫イラズをのんで自首した茨城縣多賀郡助川町無職江尻芳太郎（五二）は瀕死の重態であるが自殺の原因は同人の妻キイ（五〇）が最近同家寄宿人の某（二〇）と稱する年下の男と醜關係ある事を知り世間体を恥じ先月二十日頃家出し前記泉村の萱手礦泉に滯在宿泊料がたまつたので始末に窮し自殺を計つたものと見られてゐる。

内郷村で チブス豫防

内郷村腸チブス患者續發に鑑み縣衛生課長視察の結果警察署村當局極力して二十八日から三日間に亘り皆川細菌検査所を主班として二班に別れ各戸毎に嚴密なる調査を行ひ並びに發生に對する注意を促す等徹底的撲滅を期するに出た

△内郷道路改修

縣道高野線内郷村大宮地内直井商店脇の架橋は腐朽甚だしく非常な危險狀態にあり目下は自動車重量通過を禁じられて居るが平土木出張所では目下是れが架換へに付いて設計中である

盆栽展に 坂本氏出品

平町一丁目柴山坂本隆藏氏は多趣味な人として廣くその名を知られてゐるが二十九日から來月四日まで東京市上野東京府美術館に開催される第六回國風盆栽展覽會に秘藏の盆栽及び水石を本縣代表として出品した

入除隊兵 歡送迎準備

入除隊期節に入つた昨今平町では左の如く夫々入除隊兵の觀送迎を平驛で行ふ事になつた、

△入營二十八日午前九時平驛發歩兵第七十六聯隊新川町林三郎

△二十九日午前九時平驛發同揺挺小路廣澤榮太郎

△三十日午前九時平驛發騎兵第二十七聯隊紺屋町井上薫、△三十日午前九時平驛發琿春駐屯歩兵隊研町尾島淨△同日近衛歩兵第二聯隊鍛冶町吉田直吉△同新川町鈴木泰久

△除隊十二月一日午後零時四十五分平着高田山砲獨立山砲兵七軒町田巻正水△同日午後三時十四分平着歩兵第四聯隊長橋町森源次郎

△草野入營兵

草野村本年度の入營兵及び入隊別日割左の如し

△十一年十二月一日入隊歩兵二東京阿部國安、同鈴木重郎、歩兵七六朝鮮中島勝榮、同滿洲ハルピン宇佐美忠康、朝鮮羅南山砲二五渡邊忠衛、

△十二年一月十日入隊若松二九歩兵猪狩正雄、同丹野郁郎、小川三津風渡邊一、木村卯一、古市卯一、仙臺騎兵二鎌田義光、同中根早苗、同野砲兵二江尻浩、千葉津田沼鐵道隊二鈴木正衛、飛行隊濱松七會川清美、輜重兵仙臺二西山慶次、

△十二年六月一日入隊看護兵滿洲牡丹口勝倉誠

△十一年十二月十日入隊滿洲琿春屯歩兵清野武朝鮮七四歩兵澁谷春雄

△十二年一月十日入隊騎兵津田沼一五折笠英夫

△十二年二月一日入隊輜重特務兵二北郷次男、

△十二年四月一日入隊輜重特務兵六二仙臺坂本增雄

けふから明日にかけて 展開される青年演習

石城郡内青年學校の聯合演習は來る二十八、九の二日間に亘りて小川、平窪の兩村に於て行なわれるが四倉青年校生約三十余名も參加することであるが査閲官は福島聯隊區佐藤要大佐である

農村更生 講演會開催

濱三郡農會主催農村更生講演會は目下相馬双葉西部で開催中であるが本郡下では來月十四日好間、十五日植田で開催される、講師は元デンマーク農園で大農に從事した增田亮一氏である

△四倉青年査閲

四倉町大浦村の青年學校の教練査閲の爲め來る十二月五日四倉校に於て執行する

△安藤氏退職

四倉小學校訓導安藤俊夫氏は去る十一月一日退職し上京したが後任訓導として吉田忍氏が去る十九日着任した

鰯の大漁で 賑はふ四倉濱

四倉町の揚繰船は去る十一月十五日の歸港以來連日大漁を續けてゐるが同驛調査に依ると一昨二十六日迄同驛より發送したる鰯は七百八噸にして主に靜岡縣が大部分を示めてゐるが又同鰯油も二十六日迄には八十五噸を發送してゐるが魚油の發送地は神谷川縣高島驛扱か重なるものである

△唱歌指導會

四倉小學校では來る十二月二日午前九時より同校内に於て本縣師範教諭山中二郎氏を招ぎて唱歌教育の指導を行ふと

湯の中で 心臟麻痺

二十七日午後五時頃湯本町向田地内野天風呂に乞食体の女の變死体があるのを同町三函三七石川俊男さんが發見平署員が檢視した處所持してゐた大正十三年發の戸籍謄本に依り新潟縣南蒲原郡下條村天神林鐵吉養母星ヤヱ（七三）で心臟麻痺で死亡したものと判明した

イナゴ取つて 活動資金

四小學校では第二回のイナゴ取りを行なつた結果一石七升其の金高十三圓、第一回の十七圓と合せて三十圓で同町小學校少年少女消防隊の活動資金とする筈である

△本名消防視察

大沼郡本名村消防幹部一行は來月一日平消防組視察に來平する

△旅費を乞ふ

岩手縣稗板郡湯口村大字豐澤二六生れ目下住所不定炭燒業高橋酉松（七六）及妻サツヨ（五八）の兩名は今二十七日午前八時頃四倉警察署内人事相談所を訪れて歸國の旅費を願ひ出でたが二十六日も北海道樺三郡戸津川村生れのルンペン男齋藤秀太郎（二三）も同じく人事相談所に旅費願ひを出した

藝妓の色香に溺れ 自殺の直前救はる
父の金を盜んで墮落

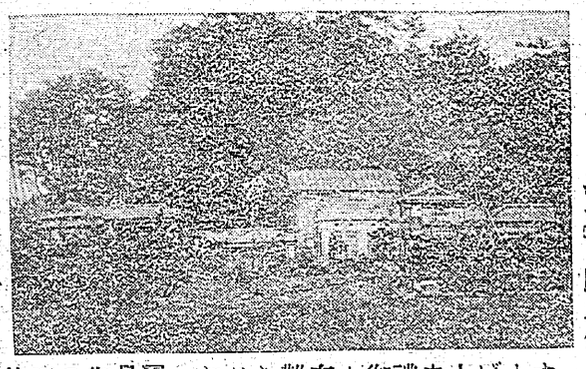
平町二丁目三三龜屋旅舘秋野正次氏長男秋野一（二三）は去る二十六日朝自宅の帳場から現金百五十圓を持ち出し豫て馴染んでゐた元平町新田町藝妓屋三好屋方抱藝妓で最近喜多方町に鞍替えした福助こと安達郡本宮町生れ根本ふみ（十八）を誘ひ出し行衛を晦ましたので捜索中の處昨二十七日夜郡山市驛前某旅舘に夫婦氣取りで宿泊中の兩名を郡山署員が取押えた、兩名は晴れて夫婦になれぬのを悲觀し厭世自殺の一歩前に發見されたものである

チブスの豫防に
三共のチブス内服ワクチンを
お奬め致します
三共チブス内服ワクチン
大人（一人分）金二十錢
小兒 大人量の半量
有効期間 本劑服用後一ヶ年
三共株式會社
特約店 平町四丁目 關内藥局
電話四〇番

煙りの輪

内郷村のカフヱー組合も今はスイビして僅かに四軒で此れも辛うじて灯の入る頃からジャズでカラホールを賑はして女給の雜談に花が咲く許りだ、一人のお客さんでも來れば砂糖へ蟻りが附いた樣なものサービスは好いそうだがソレ酒ソレ洋食と忽ち食道樂の呈を表す、僅か一時間で五六圓位は珍らしくない程高い、一升七十五錢位の酒一合入が三十錢も取る、洋食はトンカツ一皿三十錢だから驚いてうふ、店主曰く滅多に入らない位だから來たらその位高く賣らなければヤリ切れないとイクラ水商賣とは言へ暴利も甚だしい自分で自分の墓穴を掘るにサモ似たりだ

忘年會は『瀧』に御決定願上候



◎往復サービス自動車を御利用下さい　二十人様以上、以下はお迎ひだけ

毎度格別の御贔屓いたゞき難有く御禮申上げます。
◎温泉の氣分とサービス滿點
◎料理は江戸前…腕自慢。量はたつぷり…一皿滿腹。
◎お申込は時節柄お早くお願ひします。

松印	3.50	御會席八品付（外果物。御飯香物）藝妓花代。御酒。入浴サービス料	共一式
竹印	3.00	御會席七品付（外果物。御飯香物）藝妓花代。御酒。入浴サービス料	共一式
梅印	2.50	御會席六品付（外果物。御飯香物）藝妓花代。御酒。入浴サービス料	共一式

但十人様以上ノコト。藝妓ハ五人様毎ニ一人二時間。
御酒ハ御一人酩酒二本ヅヽノコト

其の他どの様な御相談にも應じますれば
ぜひ御引立の程お願ひ申上ます。

鐵道省指定旅舘　瀧割烹部
電話小名濱一〇三番

恐るべき流行病の豫防に
簡單にして安全確實な
（三共製）
チブス内服ワクチン
大人一人分＝20錢
（小兒なら二人分）
電3・平2　西村屋藥局

三百年の歴史を有する
家傳靈藥
馬相ハンサキ
消食散
一名かげの藥
代理店　平町大町　丸龜商店　電話一三三番

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎
電話九九番

炊事婦入用
一、年齢二十歳から四十歳位迄
一、給料は住込にて一ケ月五圓乃至七圓位
家族的に御優遇致します
玉川村
小瀧鑛泉　瀧の湯
電話（小名濱）一〇三番

カクテール
イワキタロティン352
レストラン　サロン

ツルヤ
ショール
洋式美容
和風婦人專門理髮

産婦人科
外科
藥局
平町新川町十九
入院隨意　病室完備
院長　醫學博士　本村寅次郎
醫學博士　內本宗八
藥劑師　大岩俊雄
電話一六四番

産婦人科
花柳病科
井坂醫院
平町田町（電話五五九番）

吉田眼科醫院
平町紺屋町（電話六八番）

皮膚科專門
泌尿器科
花柳病科
開院
診療時間　午前八時ヨリ　午後九時マデ
平町田町（山内醫院跡）
入院隨意
江尻醫院
電話六九一
醫學博士　江尻伊三郎

互融會事業近況
融通（自十月一日　報告（至十月廿一日）現在
會員數　五、〇〇七口
世帶數　三、四三八戸
積立金四一・三六六・二錢
融通數　七七四口
融通金額四八・六六七・二七
融通金回收高　一〇・四三六・二〇

一、社會公共事業及慈善事業ヘノ寄附
一、精神修養講話會
一、會員ノ吉凶慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ斡旋
一、診療救護ノ補償
一、祝金ノ代納事務取扱
一、會報發刊
一、勤儉日積立金ノ奬勵
一、小資本金ノ相互融通

太平火災海上保險株式會社平中央代理店
石城中小商工互融會
事務所　福島縣平町搦目小路一番地
小名濱方部　湯本方部　小名濱町古港
菊田方部　相双支部　植田町臺町　原町東一番町

魚名すぶら　ヒラメ凍魚
日本水産二等特約（電三八・三二六番）
配達ハ一箱ニテモ迅速致シ又
卸小賣　平製氷會社　發賣元　魚岡屋　四丁目　五二八番
◎新鮮な冷凍貝やきあります

鯛	ヒ	甘	鯛
エ			帆立貝
白	魚	鰹	目抜切身
ワカサギ		甲カイ	うに貝燒

優秀なる專門技術
完備せる試驗設備
ヂーゼル變壓器修理工場新設
平町月見町
合資會社　佐藤鐵工所
電話三六二番